

会 議 録

1 会議名

第1回（仮称）直江津アートプロジェクト 実行委員会

2 議題（全て公開）

- (1) 実行委員会 会則（案）について
- (2) 役員の選任について
- (3) 事業の概要について
- (4) 事業の名称について
- (5) 実行委員会予算（案）について
- (6) 全体スケジュールについて

3 開催日時

令和3年4月30日（金）午前10時00分から正午まで

4 開催場所

直江津学びの交流館 多目的ホール

5 傍聴人の数（取材）

4人

6 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

- ・委員：山田知治、新井康祐、濱口剛、川上宏、久保田幸正、五十嵐史帆、
石川清春（代理 大塚啓）、笠原勇氣、三木公一、彦坂薫
- ・事務局：頸城自動車株式会社：小山祐子、株式会社良品計画：河村玲、
小林古径記念美術館：宮崎俊英、企画政策部：池田浩
キュレーター：鈴木潤子
- その他 上越市、頸城自動車株式会社、株式会社良品計画 職員

7 発言の内容

【志賀参事】

- ・会議の開会を宣言

【池田部長】

- ・事業と実行委員会設立の趣旨を説明

【志賀参事】

・1回目の会議であるため、各委員より自己紹介をお願いします。

<各委員から自己紹介>

(1) 実行委員会 会則（案）について

【志賀参事】

・資料1「実行委員会 会則（案）」に基づき、主要な部分を説明。

【川上委員】

・第3条（役員）の規定において、監事は1人となっているが、事業費の規模が大きいことから、2人で行う必要性について提案。

【委員会】

・監事を2人とする提案について承認。

(2) 役員を選任について

【川上委員】

・役員を選任について、事務局一任の提案。

【志賀参事】

・事務局案として会長：山田委員、副会長：新井委員、濱口委員、監事：川上委員、久保田委員を提案。

【委員会】

・事務局案について承認。

(3) 事業の概要について

【河村部長】

・資料2「事業概要」に基づき、会期や事務局体制及び鈴木キュレーターの関わりなどを説明。

【鈴木キュレーター】

・アーティストの選定理由を説明。

【委員会】

・事務局案について承認。

(4) 事業の名称について

【河村部長】

- ・資料2「事業概要」に基づき、事務局案である「なおえつ うみまちアート」「直江津うみまちアート」を提案し、タイトルの要素である「うみまちアート」の説明及び「なおえつ・直江津」のひらがな・漢字表記のメリットとデメリットについて説明。

<事業の正式名称の決定>

- ・委員の中で意見が多かった「なおえつ うみまちアート」を事業の正式な名称とした。
 - 「なおえつ うみまちアート」への委員からの意見
柔らかい印象がある、語呂が良い、ロゴとして展開しやすい、親しみやすい 等
 - 「直江津うみまちアート」への委員からの意見
地名がはっきりしている、上杉謙信の時代から直江津という地名が続いている 等

(5) 実行委員会予算（案）について

【志賀参事】

- ・資料3「実行委員会予算（案）」について説明。

【笠原委員】

- ・本事業の実施地域が直江津地域であることから、制作等の発注において直江津の業者を優先的に発注してほしい。

【志賀参事】

- ・国の補助金も関わっていることから、その条件等も踏まえながら、意見を参考にし、契約事務を進めていく。

【委員会】

- ・事務局案について承認。

(6) 全体スケジュールについて

【志賀参事】

- ・資料4「全体スケジュール」に基づき、今後のスケジュールを説明。
- ・コロナの状況に応じて、実施内容について変更等の必要があれば、会期直前の7月に臨時会を開きたい。

【新井委員】

- ・委員より第2回実行委員会の日時を早めに決めてほしい。

【志賀参事】

- ・速やかに日程調整を行う。

【志賀参事】

- ・会議の閉会を宣言